

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2024年 7月 31日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
島根県松江市八幡町960番地

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
ヤンマーキャステクノ株式会社
代表取締役 金井保博(代理人 事業部長 和田喜

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、
事業者行動計画を 策定 (変更)
事業者行動報告書を作成 したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	ヤンマーキャステクノ株式会社代表取締役 金井保博
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	島根県松江市八幡町960番地

1 事業所の概要

事業所の名称	ヤンマーキャステクノ株式会社 甲賀事業部								
事業所の所在地	滋賀県湖南市柑子袋360番地								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	2	2	5	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 鋳鉄鋳物製造業			
事業の概要	ディーゼル・ガスエンジン用鋳物部品の製造								
従業員の数	200 人			操業時間		16 時間／日			
該当する事業者 の要件	☒ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者								
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者								
	☐ 任意提出事業者								
主要な設備	ボイラ	3	台	熱源設備	22	台	照明設備	500	台
	コンプレッサ	8	台	空気調和設備	54	台	その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	3 年度	報告対象年度	5 年度
	終了 年度	7 年度		

3 計画の(内容・実施状況)

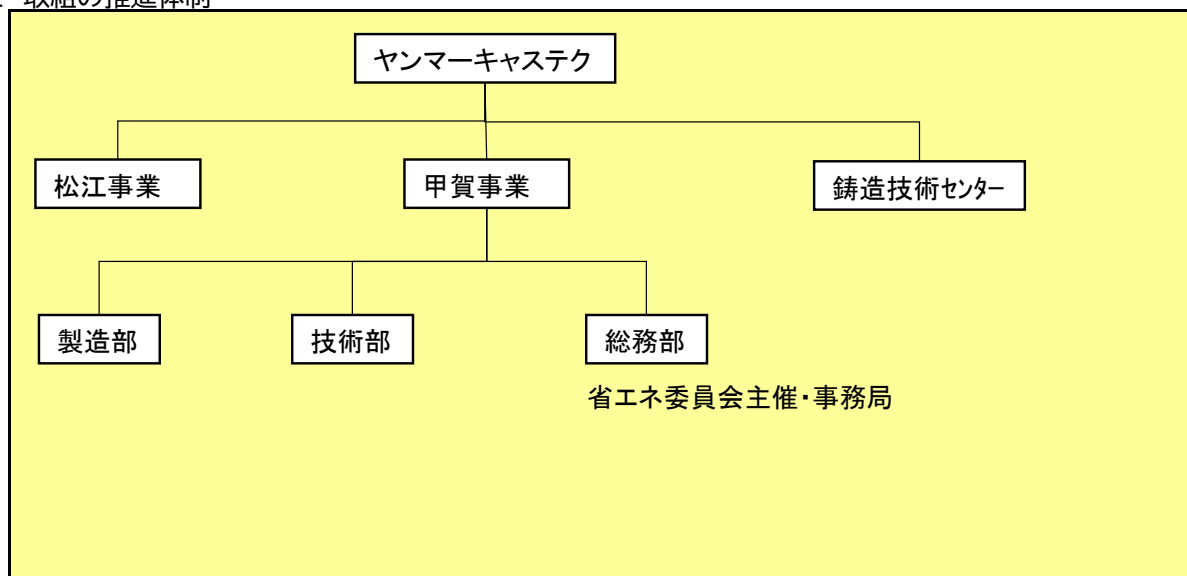
計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

私たちヤンマーグループは、世界のお客様と相互信頼にパートナーシップのなかでともに感動できる価値を創りつづけます。エネルギー有効活用先の先駆者として資源循環型社会に向けてナンバーワン、オンリーワンの商品・サービスを追求しつづけます。グループとしての発展と地球環境保全との調和のとれた関係を構築することにより、社会の持続的発展に寄与します。経営方針にのっとり地球環境保全を与えられた自らの責務と考え、全社をあげて取り組みます。事業活動に当たっては、各段階において環境影響を適切に評価し、技術的・経済的に可能な範囲で環境負荷削減の目標を定め、環境保全活動・低炭素社会構築の継続的向上を図ります。環境保全に寄与する技術を導入・確率し、環境にやさしい生産システムの構築を図り、汚染予防・エネルギーや資源の有効利用・廃棄物の削減・リサイクル化等環境負荷削減に積極的に取り組みます。

2 取組の推進体制

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・不良率の低減＝良品率向上により不良生産に係るエネルギーの低減
- ・可動率の向上による操業時間の低減
- ・製品運搬時の積載効率の向上
- ・方案歩留り改善による溶解量の低減
- ・エアコンプレッサーのエア漏れの低減・効率的運転の実施
- ・LPGから都市ガス変更による温室効果ガス排出量の低減
- ・昼食時の事務所消灯の徹底
- ・休憩時間等工場内設備の電源OFFの徹底

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	不良率の低減、可動率向上によるエネルギーの低減	R3～7	継続実施中
2	運用改善	電気炉の効率化運転によるエネルギーの低減	R3～7	継続実施中
3	プロセス改善	シリンダーヘッドの焼鈍レス化の推進	R3～7	継続実施中
4	設備導入	照明機器のLED化	R3～7	継続実施中
5	設備導入	高効率変圧器への更新	R3～7	継続実施中

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
エネルギーの使用に係る原単位 対前年比1%改善を目標とします。 原単位＝エネルギー使用量(原油換算kl)／良品重量(t) 鋳物製造は不良率の影響が大きく、エネルギー効率に多大な影響を及ぼすことから、良品を作る為のエネルギー使用量により目標設定を行います。	【R5】 工数負荷の高い生産品(シリンダーヘッド)の生産割合が増加したため、原単位としては改善が見られなかった。 デマンド契約を9,200kw→9,000kwへ変更 原単位計算方法の変更 従来:エネルギー使用量(原油換算kl)／良品重量(t) 新規:エネルギー使用量(原油換算kl)／換算重量(t)

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(R3)年度	(R4)年度	(R5)年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kl	9,197	11,612	11,163	8,740		
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	16,462	19,268	14,709	14,463		
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	16,462	19,268	14,709	14,463		
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移		0.509	0.493	0.518	0.528		

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	太陽光発電の計画推進中
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

(第4面)

6 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減によりCO₂ネットゼロ社会づくりに貢献する取組

(1) 取組の内容およびその実績

取組の内容等	取組の実施状況
環境負荷の低減に貢献する、新規排ガス規制適合のディーゼルエンジンの基幹部品となるシリンダーブロック、シリンダーヘッドの製造供給および機械加工	商用内燃機関の排ガス規制をクリアして環境負荷削減に貢献する新型機種の量産を行いながらエネルギー使用量の低減を展開
	CO ₂ 削減貢献量
	t-CO2

(2) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

目標および目標設定の考え方
新規機種立ち上げ当初は不良率が高い状況であったが、低下傾向にある。 引き続き、不良低減の活動を推進する。

(3) 上記の取組にかかる目標の進捗に対する自己評価およびCO₂削減貢献量の算出根拠

目標の進捗に対する自己評価
エネルギー削減の活動を実施しながら新規立ち上げ機種の不良低減活動を実施 不良のバラつきはあるが、目標不良率を達成傾向にある。
CO ₂ 削減貢献量の算出根拠

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂						
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂						
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh						
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	出張の抑 制	WEB会議の活用による出張の抑制	R3～7	Teamsを利用して継続実 施中
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

		計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			(R3)年度	(R4)年度	(R5)年度	()年度	()年度
保有車輛の数	台	5	5	5	5		
上記のうち 次世代自動車等の 数	台	0	0	0	0		
特記事項							

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	3R	廃棄物分別によるリサイクル資源の有効活用を推進	R3～7	継続実施中
2	グリーン購入	事務用品のグリーン購入の推進	R3～7	継続実施中
3				
4				
5				